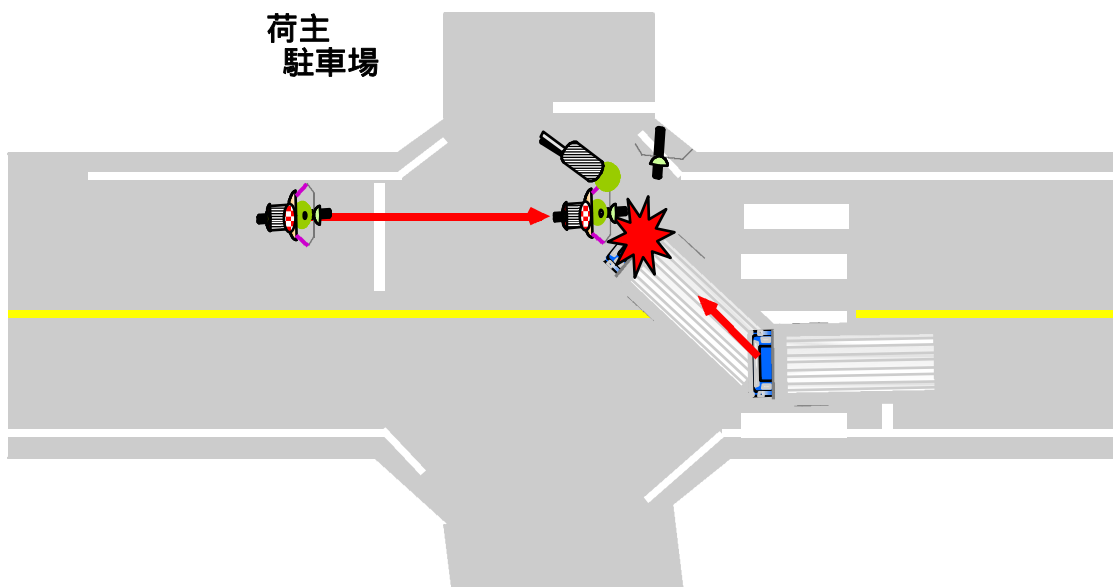


事件事例 13 (一般貨物) 交差点右折時、対向直進二輪車と衝突

曜日・時間・天候	8月14日(月)・15時49分・晴れ
場所	一般道 制限速度 40km/h
道路の状況	乾燥
運転者	年齢31歳 運転歴8年11月
乗務開始～事故発生の乗務距離	125km
損害	死者1名

事故概要

当該運転者は3時50分に出勤し、点呼を受け自社車庫において食品2トンを積み込み県内の配送配送先15店舗に向け5時に出庫し、同日12時20分、配送を終了、12時30分、帰庫、昼食後、荷主先での積み込みのため15時出庫し、15時49分、荷主先直前の交差点を右折する際、到着時間が少し遅れていたため、焦って右折したところ対向車線を直進してきた自動二輪車に気付かず、当該車両右前部で衝突し、相手車両大破し、相手運転者が死亡した。



種別・形状	普通・冷蔵冷凍車
乗車定員	1名
当時の乗車人員	1名

推定原因

運転者

- ・ 右折時の安全確認不徹底

事故の要因

運転者

- ・ 信号機のない交差点の右折時の安全確認が十分でなかったため、自動二輪車見落とす
- ・ 荷主先への到着時刻が遅れたため焦って右折を行った。

事故再発防止対策

運転者

- ・ 右左折時の他の交通等の動向に十分注意し、安全を確認すること。
- ・ 余裕を持った運行を行う。
- ・ 二輪車の特性(接近速度が速いこと等)について認識する。

運行管理

- ・ 運転者に対し、交差点の右左折時における他の交通等の確認、把握方法の指導
- ・ 運転者に対し、余裕を持った運行の指導
- ・ 適性診断結果に基づく適切な助言指導の実施
- ・ 過労運転の防止について指導
- ・ 二輪車の特性について指導